

日本を代表する先輩方からメッセージ



日本を代表する選手に
成長できたのは東高での
学校生活があったから

東京2020オリンピック
競泳 4×200m フリーリレー男子代表選手
高橋航太郎 [47期生]
(鹿屋体育大学卒、自衛隊)

4月に行われた競泳オリンピック選考会にて800mフリーリレーのオリンピック代表権を獲得することができました。

昨年の大会延期から、モチベーション維持に苦しむこともありましたが、東高で培った「自分に負けるな」の精神のもと諦めず日々練習に励むことができました。目標に向かって日々邁進していた高校時代があったからこそ今の自分があると思っています。東高に少しでも恩返しができるようにオリンピックまで頑張っていきたいと思います。皆さんと一緒に東高で夢を追いかけていきましょう。



苦しい時、東高の
「自分に負けるな」の精神が
自分を奮い立たせてくれる

東京2020パラリンピック
5人制サッカー男子日本代表選手
田中章仁 [32期生]
(静岡大学卒、NTTクラレティ)

みなさんは今、夢中になっていることはありますか？中にはコロナ禍で思うようなことができずに苦しい思いをしている人もいます。私も東高を卒業して5年後に視力が落ちてしまった時は、目標を全て失ったと感じ、苦しい思いをしました。でも今は5人制サッカーというパラスポーツで「てっぺん」を目指す目標を立て、夢中でやっています。苦しい時、辛い時、東高の「自分に負けるな」の精神は自分を奮い立たせてくれるはずです。ぜひみなさんも東高での高校生活を通じて今できることを見つけ、良い仲間を作り、精一杯取り組んでください。

校歌

詩 谷川俊太郎
曲 林 光

東の空に陽がのぼる
緑の丘に風が光る

新しい今日 自由な今日だ

その今日に学ぶきびしさ

その今日に生きる喜び

あこがれやまぬ心いだいて

歴史をたずね 宇宙に問いか

ひとりひとりが明日を拓く

ひたむきにおおらかに

友よゆうこう

ふるさとの誇りを胸に

われら静岡東高



SHIZUOKA HIGASHI HIGH SCHOOL 2021

静岡県立静岡東高等学校

ひたむきに、おおらかに。



静岡県立静岡東高等学校

〒420-0923
静岡市葵区川合三丁目24番1号
TEL.054-261-6636
FAX.054-263-5970
URL.https://www.shizuoka-east.jp

静岡東高等学校
Webサイト



学校案内図
静岡駅より静鉄バス
瀬名新田行(水梨東高線)約20分
東高前バス停下車





楽しいはひとつじゃない。

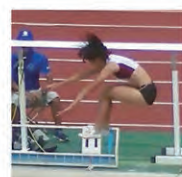


ひたむきに学び、体験し、おおらかに成長する。
 静岡東高校は勉学、部活やイベント、様々な活動を通して
 一人ひとりにとっての『楽しい』を大切に育てていく場所。
 自分らしく目標を目指せる環境がここにはあります。
 東高で自分自身の可能性を発見し、しなやかにたくましく未来を切り拓こう！
 60期生〔60回目の入学生〕として、私達の仲間になりませんか！！



CLUB ACTIVITIES 令和2年度部活動の実績

（令和2年度東海・全国大会以上）
 全国大会にも出場するレベルが高い部活が多数！運動部も文化部も大活躍！
 悔いのないよう一生懸命な先輩たちが大勢います！



陸上競技部
 県高校陸上競技選手権大会
 女子 5000m 競歩 第2位
 全国高校陸上競技選手権リモート大会
 女子 5000m 競歩 出場
 県陸上競技選手権大会 女子走高跳 第4位
 県高校新人陸上競技大会 女子三段跳 第5位



マンドリン部
 全国高校ギター・マンドリン
 音楽コンクール 出場
 東海選抜高校ギター・
 マンドリンフェスティバル
 優秀賞



百人一首部
 全国高校総合文化祭
 小倉百人一首かるた部門
 県代表3名選出



棋道部
 全国高校文化連盟
 将棋新人大会 出場



科学部
 ARDF 競技秋季県大会
 個人優勝、第6位
 （令和3年度全国大会へ）



語学部
 全国英語教育研究会主催
 高校生英作文コンテスト
 出場

運動部

- 男子バレーボール
- 女子バレーボール
- 男子バスケットボール
- 女子バスケットボール
- 男子テニス
- 女子テニス
- 男子ソフトテニス
- 女子ソフトテニス
- ハンドボール
- サッカー
- 野球
- 卓球
- 水泳
- 陸上競技
- 剣道
- 弓道
- 登山
- 応援団リーダー
- 新体操

文化部

- 新聞
- 科学
- 放送
- 吹奏楽
- マンドリン
- 美術
- 演劇
- 写真
- 煎華道
- 棋道
- 語学
- ホームメイキング
- 百人一首
- 書道

持続可能な
社会を創造する
一人ひとりの能力が
輝く未来へ

Branches
& Leaves

広がる枝葉
になる力

Trunk

丈夫な
幹になる力

Root

根っこを
つくる力

Curriculum

令和4年度入学生が
3年間学習する
予定のカリキュラムです。

1年「33単位」		現代の国語 2		言語文化 3		歴史総合 2		数学Ⅰ 3		数学A 2		数学Ⅱ 1	物理基礎 2	化学基礎 2	英語 コミュニケーションⅠ 3		倫理・表現Ⅰ 2	体育 2		保健 1	★音楽Ⅰ ★美術Ⅰ ★書道Ⅰ 2		家庭基礎 2	情報 2		東陵セミナー 1	LHR 1	専門教養講座 1	
2年「33単位」		文系		文学国語 3		古典探究 3		公共 2		地理総合 2		★世界史探究 ★日本史探究 4		数学Ⅱ 2	数学B 2	数学C 1	生物基礎 2	化学基礎 1	英語 コミュニケーションⅡ 4		倫理・表現Ⅱ 2				体育 2	保健 1	東陵セミナー 1	LHR 1	専門教養講座 1
		理系		文学国語 2		古典探究 2		公共 2		地理総合 2		地理探究 1	数学Ⅱ 3		数学B 2	数学Ⅲ 1	生物基礎 2	★物理 ★生物 3		化学 3	英語 コミュニケーションⅢ 3		倫理・表現Ⅱ 2		体育 2	保健 1	東陵セミナー 1	LHR 1	専門教養講座 1

★の中からそれぞれ1科目選択

夢中にさせる1095日間

東陵 セミナー

「持続可能な開発目標」達成のため、グローバルな視野をもって課題を設定し、地域との関わりの中で、解決策を考えていきます。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



「高大連携」 専門教養講座

アカデミックインターンシップ

大学で行われる講義を受講し、規定の時間数と一定の水準に達すれば、高校での単位が認定されます。



東陵祭

東高最大のイベントで、ホームルームパフォーマンスや展示などを通して、生徒自身が表現する場となっています。



エンパワーメント プログラム

夏休みに希望者を対象に、海外の大学生と共に5日間英語のみでディスカッション等を行うプログラムです。

修学旅行

海外や九州に赴き、探究活動のフィールドワークとして視野や見聞を広げます。(目的地変更の場合あり)

学習支援ボランティア

千代田東小に出向き、小学生に勉強を教えたり、一緒に遊んだりすることを通して「人を育てること」を体験します。

理系実験講座

科学的な興味・関心を育てることを目的として、静岡大学理学部・農学部、県立大学食品栄養学部での実験講座を実施します。

企業訪問

1年生が市内企業等に訪問しインタビューを実施し、SDGsについてプレゼンします。

読書活動の推進・充実

ビブリオバトル等様々な読書活動を通して、教養や読解力・思考力・探究力を養います。

文化教室

年1回、演劇、古典芸能、音楽演奏の鑑賞会を実施して、文化的教養を高めています。

土曜授業

県の「土曜授業指定校」として年14回程度実施しています。※授業公開日があります。

各教科の授業

部活動

Events

年間行事



4
April
入学式
1学期始業式
対面式
1年生学習指導
面接週間(第1回)
土曜授業開始

5
May

遠足
生徒総会
中間テスト

6
June

東陵祭(文化祭)
実力テスト(1、2年)

7
July

期末テスト
球技大会
野球応援
保育介護実習
1学期終業式
勉強合宿(3年)
夏季補講(1、2年)

8
August

夏季補講(3年)
エンパワーメントプログラム
理系実験講座

9
September

2学期始業式
防災訓練
大学模擬授業
(2年)

10
October

中間テスト
文化教室
留学生交流会(1年)
体育大会
交通教室(2、3年)

11
November

実力テスト(1、2年)
交通教室(1年)
期末テスト(2年)

12
December

期末テスト(1、3年)
修学旅行(2年)
球技大会(1、2年)
2学期終業式
冬季補講(3年)

1
January

3学期始業式
大学入学共通テスト
ビブリオバトル※

2
February

「東陵セミナー」発表会
実力テスト(1、2年)
大学受講生報告会
百人一首大会
マラソン大会
生徒会長選挙
学年末テスト

3
March

卒業式
3学期終業式

※ビブリオバトル:書評合戦

☆:いずれかの5単位を選択

※文系3型…主に私立大学をはじめ、3教科型で受験できる大学を志望する生徒 ※文系5型…主に国立大学を志望する生徒

QUALITY of LEARNING

確かな学びが 明日の自分を輝かせる

県内屈指の進学実績

毎年、卒業生の半数近くが国公立大学に進学しています。
そのうち、県内大学の合格者数は、約50人を数えます。
難関私立大学にも約100人が合格しています。



STUDENT VOICE

令和3年度在校生

自分に負けるな



山本 亜佑美
生徒会長
3年 百人一首部
(観山中出身)

私は、物心ついた時から「学校の先生になりたい。」という夢がありました。しかし、それを叶えるための努力が全く足りていませんでした。そんな時、東高の「自分に負けるな」という生徒実行目標にひかれて、受験を決めました。無事入学すると、授業内容はより高度なものとなり、部活動や生徒会活動はより生徒の主体性に任せられるものになりました。忙しい日々の中で、今まで自分に負け、自分を甘やか

していたことに気がきました。そこから勉強・部活動・生徒会活動の全てでバランスがとれるよう、毎日の課題に全力で取り組み、自主練習を忘れずに、自分なりの努力を積み重ねています。自分に負けそうな時は、私と同じように夢に向かって努力する友人たちにアドバイスをもらっています。日々、自分が夢に近づいていることが実感できる東高でのこの生活は、本当に楽しく充実しています。

令和3年度在校生

勉強と部活の両立



近藤 源
2年 ハンドボール部
(籠上中出身)

私は、勉強と部活、そして友人との関係を充実させることを目標にして東高に入学しました。私が入学した時は、新型コロナウイルスの影響により休校から学校生活が始まり、自分の目標を目指すことは難しいと感じていました。しかし、そのような時でも東高の先生方は、私たち生徒に色々な形で惜しまなく支援をしてくれました。特に毎日の課題では、自分がどこが解らないかを明確にしてくれるも

のが多く、自分の目標への一歩となっていると実感しています。部活動でも、切磋琢磨できる素晴らしい仲間と巡り会うことができ、自分の中で日々成長できる環境が作られていると感じています。東高は、勉強・部活動・人間関係、どの面でも人として成長させてくれ、充実した日々を過ごすことができ、最終的に高い目標も実現することができる学校だと思っています。

令和2年度卒業生

挑戦できる学校



石田 なつほ
静岡大学教育学部生涯教育課程入学
(陸上競技部 全国高校陸上競技選手権リポート大会出場 清水第七中出身)

東高に入学して私は、自分を変えることができました。それは、特に部活動においてです。東高では多くの部活動が、東海大会や全国大会出場などの高いレベルを視野に入れて活動しています。私は、中学から引き続き陸上競技部に入部しましたが、高校では新たな種目に挑戦することを決意しました。それは、私のこの挑戦を全力で応援し、サポートしてくださる先生がいたからです。また、東高

の生徒は、真面目であるだけでなく、更に仲間の成功と一緒に喜びあえる仲間なのです。そんな良い環境だったからこそ、私は部活動も勉強も全力で取り組みました。そのおかげで陸上では、全国大会レベルまで成長することができました。「今しかできないこと」を伸び伸びとやることが出来た三年間は、本当に充実していました。私の可能性を引き出してくれた東高には、感謝しています!!

年度別進学状況

卒業年度		平成28年度 (52期生)	平成29年度 (53期生)	平成30年度 (54期生)	令和元年度 (55期生)	令和2年度 (56期生)
卒業生数		317	320	322	321	314
進学志望者数		317	320	321	321	312
大 学	国 立	114	92	73	88	83
	公 立	51	52	47	52	45
	私 立	131	134	149	146	155
短 期 大 学	国 立	0	0	0	0	0
	公 立	3	1	3	3	0
	私 立	3	1	1	5	0
文科省 所管外	大学校	1	0	0	0	0
	短大校	0	0	0	0	0
専修学校等		4	5	7	8	5
就 職		0	0	2	0	1
就職進学		0	0	0	1	0
家事・家業		0	0	0	0	0
進学準備		27	35	40	18	36
その他		1	0	0	0	0



学年別進路説明会、 個別相談

PTA総会やHR懇談会のほか、学年ごとの保護者説明会を実施し、各種進路情報を提供したり、個別の相談に応じたりするなど、保護者・生徒が一体となって生徒の進路実現に向かう環境を整えています。



一人ひとりの個性を 大切にした面談指導

本校では、特に生徒との面談指導の充実を図り、年間5回の面談指導週間を設定しています。「学業と人間形成の両面において、生徒一人ひとりを大切に育てる」という教育方針の実現に向けた、具体的な方法の1つです。



学習に適した施設

○全HR教室・選択教室にエアコン完備

○自習室（東陵室：100人収容）にエアコン完備。

平日は7:00から19:00まで、

休日も8:30から16:30まで開放しています。

令和2年度卒業生

成長



藤巻 快
名古屋大学経済学部入学
(男子バレー部 西奈中出身)

東高に入学する人の中には、中学生までは大して勉強しなくてもなんとなくになっていたという人がいると思います。私自身もそのタイプだったので、高校生になっても勉強の仕方が分かりませんでした。そんな私は、東高の充実した課題にとっても助けられました。学校での授業に集中して取り組み、課題を確実にこなすことでどんどん力が付いていきました。受験直前になると学校から

課題を与えられることはほとんどなくなりましたが、それまできちんと課題をこなしていたお陰で自然と勉強習慣が身に付いていました。結果、私は、入学当時の自分では考えられないような大学に合格することができました。自分を大きく成長させてくれた東高に大変感謝しています。東高に入学して、本当に良かったです!

令和2年度卒業生

学習面でのサポート



麻生 結希
旭川医科大学
医学部医学科入学
(百人一首部 竜爪中出身)

私は、東高の魅力の一つに「学習面での手厚いサポート」があると思います。東高は課題が多いとよく言われますが、こなせない量ではなく、教科によっては自分のレベルに合った問題集を選ぶことができます。また、三年間を振り返ってみると、一年生の時から授業で出た課題や週末課題をきちんと行うことで勉強の習慣が身に付き、部活動の引退後は、スムーズに受験勉強に

取り掛かることができたと思います。課題だけでなく、東高の先生方は、毎週行われる週テストでは全員が合格するまで再テストや補習を行ってくださったり、授業や家庭学習で分からなかった所を納得がいくまで教えてくださったりと、生徒一人ひとりを丁寧に指導してくださいました。私は、三年間、この東高で目標に向かって努力を積み重ねることができて本当に良かったです。

令和2年度卒業生

東陵健児



山田 雄風
京都大学理学部入学
(剣道部 豊田中出身)

東高には「自分に負けるな」という生徒目標があり、生徒一人ひとりが高い志を持って活動しています。新型コロナウイルスの影響でいろいろな学校行事が行えなかったり、経験のない共通テストに挑むなど、いつもとは違うこともありましたが、最後まで全力で取り組んでいきました。このようなレベルの高い環境に身を置くことで、私は、勉強においても部活動においても自分を成

長させることができました。課題、テスト、合宿など苦しいこともありました。指導してくださった先生方、いつも支えてくれた親、そして、励ましてくれた仲間のおかげで乗り越えることができました。コロナ禍で思うようにいかないことも多くありましたが、東高で最後まで努力し続けられた経験は、この先、いろいろな困難に直面したときも自分を支えてくれると思っています。